

まちの話題

●まちの主な出来事を写真で振り返ります。

11月13日

●子どもたちに 豊かな食生活を

石狩市PTA連合会では、作家・エッセイストの森久美子氏を迎え、食と子育てについての講演会を開催。「学校を中心とした食育推進事業」の一環として、石狩小学校で行われました。



11月7日

●優雅な舞いに かっさい 拍手喝采

「第5回石狩福祉芸能チャリティ 芸能の集い」が花川北コミセンで華やかに行われ、会場は応援に駆けつけた大勢の人々で埋まりました。なお、今年も福祉と文化活動に役立てて欲しいと、その収益金は各関係団体に寄付されました。



11月13日

●音楽に癒されるひととき

心に病を抱えている人たちの社会復帰施設「NPO法人石狩はまなす館」(熊谷病院)で開催された音楽会。ハワイアン、ジャズ、クラシック、合唱と、ジャンルを問わずボランティアで参加した演奏家たちには聴衆者から感謝の拍手が送られていました。



会員募集

●市民の声を聴く課 ☎72-3153

広報いしかり2月号の
会員募集記事掲載申込書の受付期間は
12月25日(土)~1月5日(水)です。

新婦人の絵手紙サークル

●女性

- ①第1・3木曜 14:00~16:00
- ②第2・4火曜 19:00~21:00
- ③第1・3水曜 10:00~12:00

- ①コスモス会館(花川南4-2)
- ②堀田宅(花川南4-3-94)
- ③不定

●月1,200円 入会金100円

●堀田さん ☎73-5789

マリンオーサカ号から流出した油の回収除去作業



11月13日(土)、韓国貨物船マリンオーサカ号【総トン数5,500t、乗組員16人(韓国人8人、ミャンマー人8人)】が、石狩湾新港北防波堤南東端に衝突し、死者7人、重軽傷者9人の惨事となる事故が発生しました。

この事故により、燃料の油が流出し、その先端は浜益村の沖まで達し、一部がヤウスバ海岸に漂着。17日(水)から漁業組

合員、石狩市職員、石狩消防署職員、北海道職員など100人により油の回収除去作業が行われました。

沈没した船の燃料残量の有無が判明しないこと、さらには風向などにより今後も油の漂着が心配されています。(11月17日現在)



10月23日

●市民参加による音楽の祭典

花川北コミセンで行われた「平成16年度石狩市民文化祭 第7回オータムコンサート」には、9組の音楽団体が参加。トーンチャイムでトップバッターを飾った「歌の翼」の代表・三上悦子^{みかみえつこ}さんは「体調を崩して退団された方も応援に来てくれ、感激です!」と感無量の様子でした。最後は全員による「ふるさと」の大合唱で幕を閉じました



10月26、27日

●「石狩鍋」の調理実習

今年度から始まった「学校を中心とした食育推進事業」の一環として、石狩中学校では講師に佐藤水産株式会社の料理長・滝口収司^{たきぐちしゅうじ}さんを迎え、1年生が郷土料理「石狩鍋」作りに挑戦。食生活や地域の身近な食材に目を向けるきっかけとなったようです。



11月1～3日

●大輪の花が並んだ菊花展

「第17回いしかり菊花展」が花川北コミセンで行われ、今年も丹精込めて育てられた大菊、小菊の花が並び、訪れた人々の目を楽しませていました。



11月3～7日

●市民図書館でのわくわく5日間!

今年で5回目を迎えた「図書館まつり」では、講演会やケーナ演奏会、またマジックショーやクイズラリーなどさまざまなイベントが開催されました。写真は、おはなしのたまごで行われた石狩市文庫連絡会によるおはなし会「ママといっしょにおはなしきこうよ」の様子。